

令和元年度決算の概要



阪神水道企業団

目 次

I. 概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

II. 業務の実績・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

III. 収支の状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

[参考資料]

1. 給水原価の状況・・・・・・・・・・・・ 9

2. 対財政計画・予算比較・・・・・・・・ 10

3. 対前年度決算比較・・・・・・・・・・・・ 12

4. 貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・ 14

5. キャッシュフロー計算書・・・・・・・・ 16

I 概況

1. 総括

「安全な水の安定供給の持続」という基本理念のもと、効率的な事業運営を行うとともに、施設の適切な維持管理に基づき経年劣化した管路や施設、設備機器の更新、改修及び取替を実施し、安全で良質な水の安定供給に努めました。

令和元年度決算は、構成市の費用負担の軽減（分賦金の削減）を図りつつ、経営改善策を継続的に実施し、収支改善に努めた結果、当年度損益は27億3,800万円の単年度黒字となり、平成23年度に最大約195億円あった累積欠損金は約70億円となりました。

2. 業務実績

(1) 給水実績

	令和元年度	平成30年度	前年度差引	前年度比
年間実績給水量 (m ³)	273,901,500	273,683,580	217,920	100.1%
1日平均給水量 (m ³)	748,365	749,818	△ 1,453	99.8%
1日最大給水量 (m ³)	799,730	828,990	△ 29,260	96.5%
最大稼働率 (%)	70.9	73.5	△ 2.6	96.5%

※1日最大給水量を供給した日：令和元年12月31日

(2) 水源・水質

琵琶湖流域の年間降雨量は1,744mmとなり、平年比99%となりました。

琵琶湖水位の平均値は-12cm（最高値14cm、最低値-47cm）となり、過去5年間の平均値（-14cm）と比べ、同程度の値となりました。

水質状況については、琵琶湖南湖におけるかび臭原因物質は最大26ng/L検出されましたが、浄水場の着水原水では低い濃度で推移し、浄水への影響はありませんでした。

3. 収支の状況

(1) 収益的収支（税抜 千円）

	令和元年度	平成30年度	前年度差引	前年度比
水道事業収益	19,055,991	19,216,448	△ 160,457	99.2%
水道事業費用	16,317,987	16,865,822	△ 547,835	96.8%
収支差引額	2,738,004	2,350,626	387,378	116.5%
当年度末累積損益	△ 6,995,162	△ 9,733,166	2,738,004	71.9%

(2) 資本的収支（税込 千円）

	令和元年度	平成30年度	前年度差引	前年度比
資本的収入	523,294	878,358	△ 355,064	59.6%
資本的支出	8,823,909	8,086,708	737,201	109.1%
収支差引額※	△ 8,300,615	△ 7,208,350	△ 1,092,265	115.2%

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

(3) 資金残額（千円）

	令和元年度	平成30年度	前年度差引	前年度比
当年度末資金残額	10,565,350	9,370,792	1,194,558	112.7%

II 業務の実績

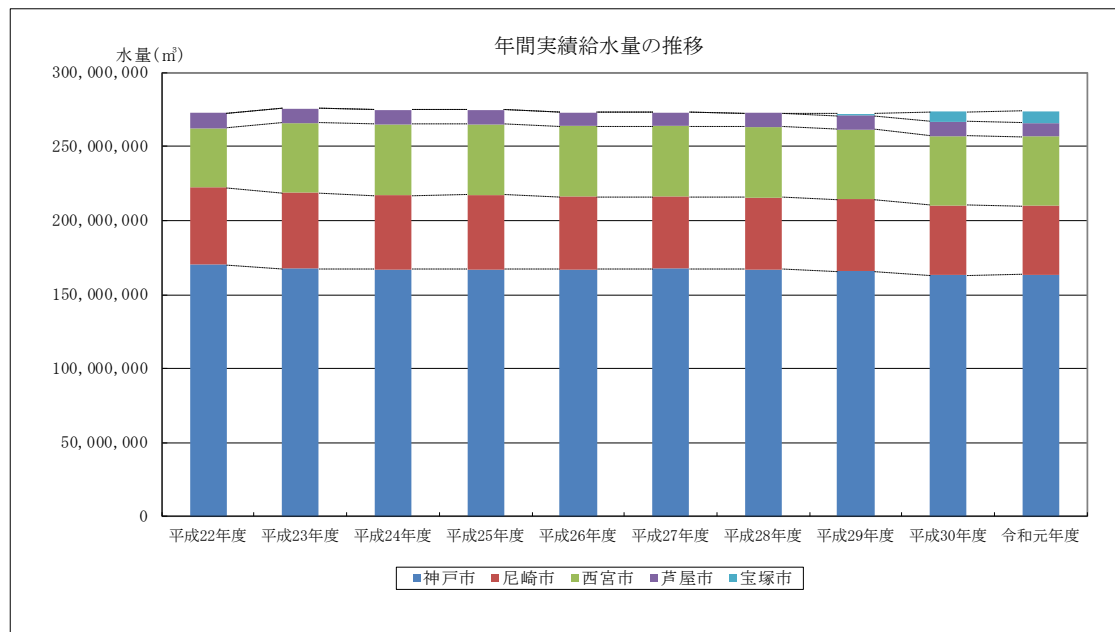
年間実績給水量は 273,901,500 m³となり、前年度に比べて 217,920 m³増加しました。

なお、計画給水量（分賦基本水量）288,994,332 m³に対する実績率は 94.8%となり、前年度に比べて 0.2 ポイント減少しました。

1. 年間実績給水量

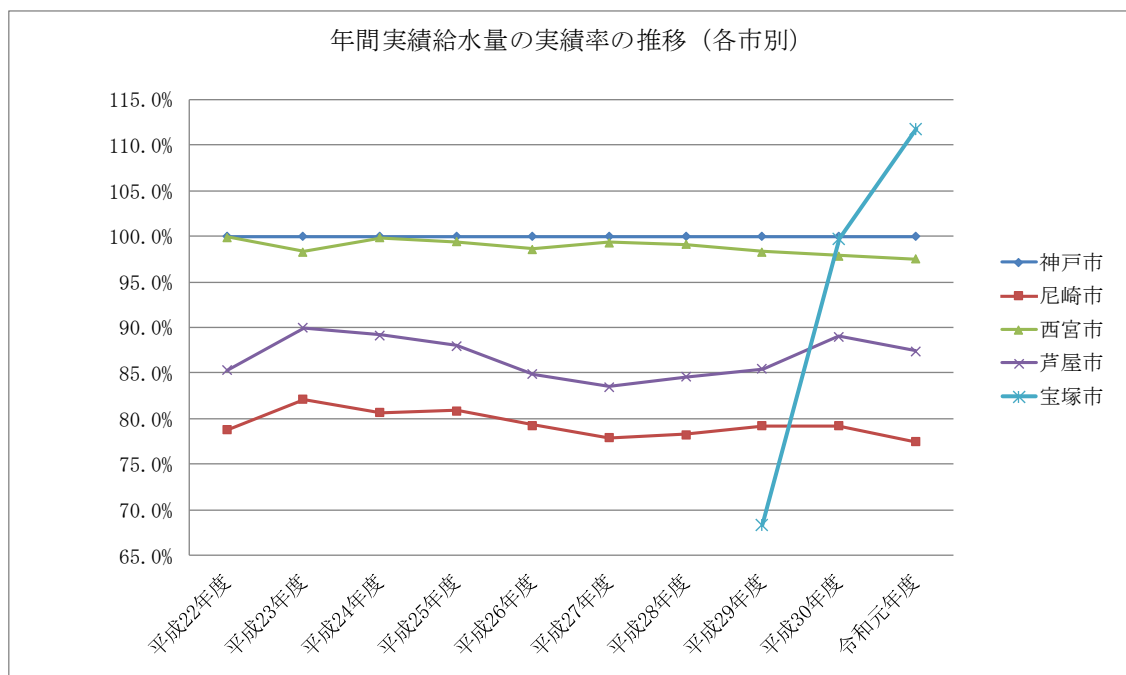
(単位 m³)

年度	神戸市	尼崎市	西宮市	芦屋市	宝塚市	計	
令和元年度 分賦基本水量	163,553,322	59,572,722	48,294,798	10,566,420	7,007,070	288,994,332	
年間 実績 給 水 量	平成22年度	170,260,370	52,020,800	40,128,050	10,041,700	—	272,450,920
	平成23年度	167,396,260	51,215,700	47,491,790	9,803,090	—	275,906,840
	平成24年度	166,938,900	50,242,800	48,074,310	9,688,010	—	274,944,020
	平成25年度	166,938,910	50,373,900	47,877,420	9,551,000	—	274,741,230
	平成26年度	166,938,870	49,353,200	47,478,870	9,219,310	—	272,990,250
	平成27年度	167,396,280	48,597,800	47,968,220	9,091,140	—	273,053,440
	平成28年度	166,938,900	48,719,700	47,709,300	9,187,400	—	272,555,300
	平成29年度	165,656,650	48,550,100	47,334,510	9,192,950	1,599,560	272,333,770
	平成30年度	163,106,390	47,060,900	47,173,930	9,375,900	6,966,460	273,683,580
	令和元年度	163,553,240	46,179,000	47,095,690	9,237,230	7,836,340	273,901,500



2. 年間給水量の実績率（対計画給水量）

年度	神戸市	尼崎市	西宮市	芦屋市	宝塚市	全体
平成22年度	100.0%	78.8%	99.9%	85.3%	—	94.5%
平成23年度	100.0%	82.1%	98.3%	90.0%	—	95.5%
平成24年度	100.0%	80.7%	99.8%	89.2%	—	95.4%
平成25年度	100.0%	80.9%	99.4%	88.0%	—	95.3%
平成26年度	100.0%	79.3%	98.6%	84.9%	—	94.7%
平成27年度	100.0%	77.9%	99.3%	83.5%	—	94.5%
平成28年度	100.0%	78.3%	99.1%	84.6%	—	94.6%
平成29年度	100.0%	79.2%	98.3%	85.5%	68.4%	94.5%
平成30年度	100.0%	79.2%	97.9%	89.0%	99.7%	95.0%
令和元年度	100.0%	77.5%	97.5%	87.4%	111.8%	94.8%



3. 水源水質の状況（事故の発生状況）

淀川水質協議会を通じて把握した淀川水系における水源水質事故の発生件数は27件となり、そのうち、17件が油事故でした。なお、企業団において対応を要した油流下事故はありませんでした。

Ⅲ 収支の状況

1. 収益的収支の状況

(1) 収益的収入

収益的収入は19,055,991千円となり、前年度に比べて160,457千円減少しました。

前年度に比べて、営業外収益では、長期前受金戻入の減等により179,634千円減少し、特別利益では、丹生ダム建設事業に係る繰出金（二次精算分）の減により84,663千円減少しました。〔財政計画比+60,247千円、予算比+62,020千円〕

(単位 千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度差引	前年度比
1. 水道事業収益	21,041,752	19,669,473	19,994,194	19,216,448	19,055,991	△ 160,457	99.2%
1. 営業収益	17,937,289	17,764,952	17,770,926	17,771,261	17,875,101	103,840	100.6%
1. 分賦金	17,906,089	17,757,160	17,757,139	17,757,159	17,867,740	110,581	100.6%
2. 受託工事収益	21,626	0	5,969	6,484	0	△ 6,484	皆減
3. その他営業収益	9,574	7,792	7,818	7,618	7,361	△ 257	96.6%
2. 営業外収益	1,485,335	1,494,544	1,414,740	1,360,524	1,180,890	△ 179,634	86.8%
1. 受取利息	6,149	2,673	2,319	3,867	2,183	△ 1,684	56.5%
2. 補助金	80,118	64,821	45,504	32,562	23,290	△ 9,272	71.5%
3. 長期前受金戻入	1,250,658	1,277,570	1,221,231	1,175,603	1,005,538	△ 170,065	85.5%
4. 雑収益	148,410	149,480	145,686	148,492	149,879	1,387	100.9%
3. 特別利益	1,619,128	409,977	808,528	84,663	0	△ 84,663	皆減

(2) 収益的支出

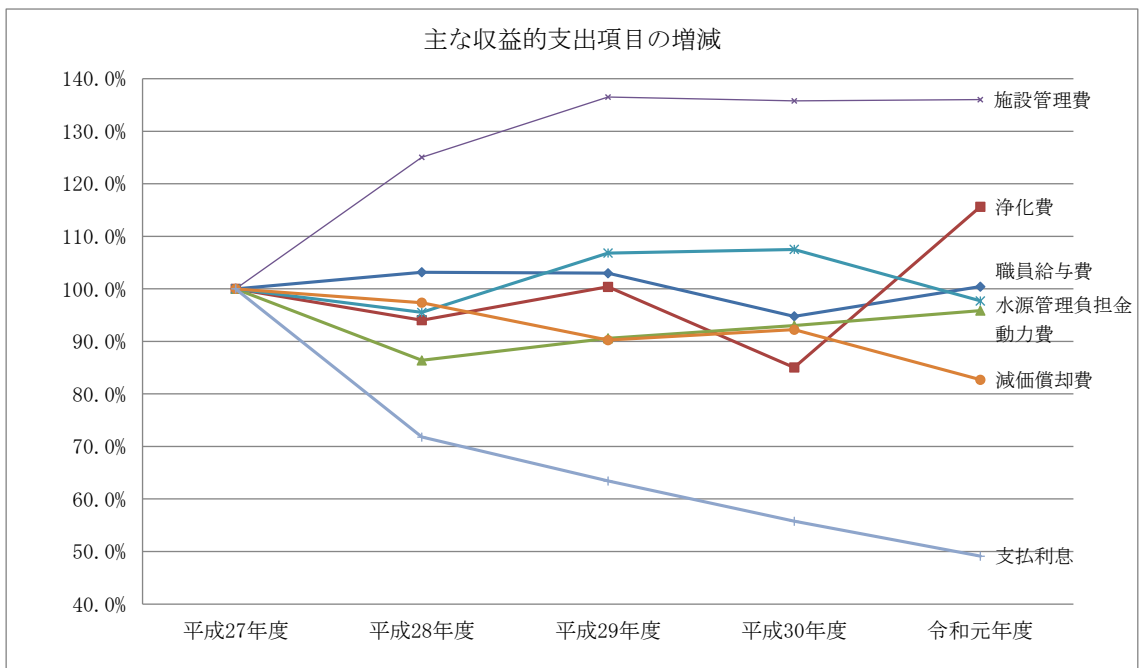
収益的支出は16,317,987千円となり、前年度に比べて547,835千円減少しました。

前年度に比べて、営業費用では、減価償却費の減等により412,605千円減少し、営業外費用では、企業債利息の減等により135,066千円減少しました。

〔財政計画比△1,242,832千円、予算比△624,528千円〕

(単位 千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度差引	前年度比
1. 水道事業費用	18,584,399	18,319,473	17,929,959	16,865,822	16,317,987	△ 547,835	96.8%
1. 営業費用	16,509,417	16,022,838	15,896,860	15,714,201	15,301,596	△ 412,605	97.4%
1. 職員給与費	2,086,824	2,152,685	2,148,845	1,977,493	2,095,684	118,191	106.0%
2. 浄化費	670,095	630,158	672,625	569,739	774,843	205,104	136.0%
3. 動力費	2,543,762	2,197,581	2,304,250	2,365,996	2,438,316	72,320	103.1%
4. 施設管理費	998,060	1,247,819	1,362,420	1,355,079	1,357,458	2,379	100.2%
5. 受託工事費	21,626	0	5,970	6,484	0	△ 6,484	皆減
6. 物件費	84,528	87,023	92,275	102,037	104,177	2,140	102.1%
7. 諸費	650,869	634,033	667,270	677,291	682,271	4,980	100.7%
8. 水源管理負担金	369,703	353,121	394,867	397,453	361,256	△ 36,197	90.9%
9. 減価償却費	8,860,622	8,627,756	7,996,627	8,173,130	7,327,999	△ 845,131	89.7%
10. 資産減耗費	223,328	92,662	251,711	89,499	159,592	70,093	178.3%
2. 営業外費用	2,074,982	1,480,635	1,325,185	1,151,457	1,016,391	△ 135,066	88.3%
1. 企業債利息	1,482,698	1,350,973	1,219,877	1,096,013	974,441	△ 121,572	88.9%
2. 割賦負担金利息	571,733	123,980	83,194	49,555	34,465	△ 15,090	69.5%
3. 雑支出	20,551	5,682	22,114	5,889	7,485	1,596	127.1%
3. 特別損失	0	816,000	707,914	164	0	△ 164	皆減



※ 5年前（平成 27 年度）を 100 とした比較

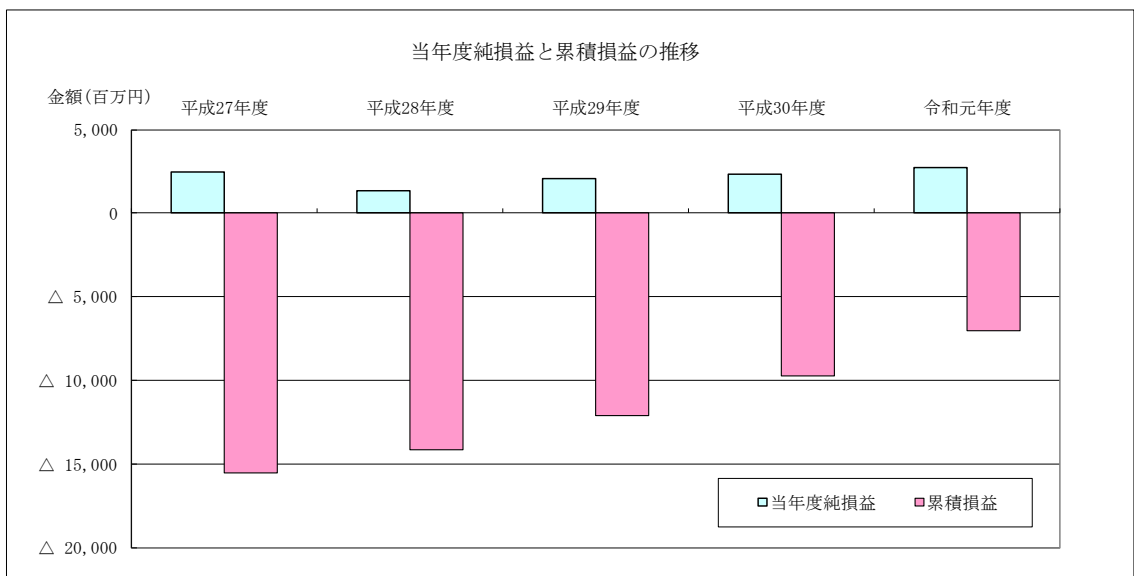
(3) 純損益と累積損益

当年度決算については、2,738,004 千円の純利益を計上した結果、当年度末における累積欠損金は 6,995,162 千円となりました。

[財政計画比+1,303,079 千円、予算比+686,548 千円（当年度純損益）]

(単位 千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度差引	前年度比
当年度純損益	2,457,353	1,350,000	2,064,235	2,350,626	2,738,004	387,378	116.5%
累積損益	△ 15,498,027	△ 14,148,027	△ 12,083,792	△ 9,733,166	△ 6,995,162	2,738,004	71.9%



2. 資本的収支の状況

(1) 資本的収入

資本的収入は523,294千円となり、前年度に比べて企業債等の減により355,064千円減少しました。

(単位 千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度差引	前年度比
1. 資本的収入	1,326,684	1,235,086	1,424,700	878,358	523,294	△ 355,064	59.6%
1. 企業債	224,000	200,000	376,000	561,000	248,000	△ 313,000	44.2%
2. 出資金	1,102,414	1,030,175	1,043,791	284,424	255,617	△ 28,807	89.9%
3. 国庫補助金	0	4,689	816	32,907	19,677	△ 13,230	59.8%
4. 固定資産売却代金	270	222	4,093	27	0	△ 27	皆減

(2) 資本的支出

資本的支出は8,823,909千円となり、前年度に比べて建設改良費の増等により737,201千円増加しました。

(単位 千円)

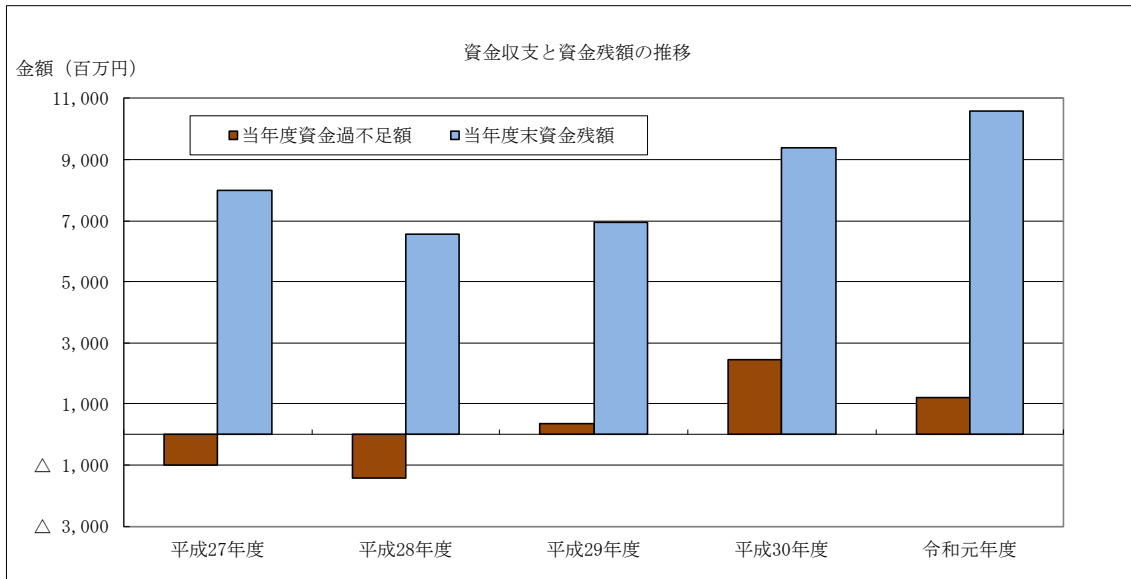
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度差引	前年度比
1. 資本的支出	10,322,026	11,712,168	10,485,508	8,086,708	8,823,909	737,201	109.1%
1. 建設改良費	3,620,921	4,136,140	3,012,139	2,545,352	3,588,053	1,042,701	141.0%
2. 企業債償還金	6,003,277	5,711,003	5,431,333	5,129,270	4,853,014	△ 276,256	94.6%
3. 水利負担金	689,887	681,025	1,354,274	412,026	380,404	△ 31,622	92.3%
4. 国庫補助金返還金	7,941	0	347	60	2,438	2,378	4063.3%
5. 出資金返還金	0	1,184,000	687,415	0	0	0	-

(3) 資金収支と資金残額

当年度の資金過不足額は1,194,558千円となり、当年度末の資金残額は10,565,350千円となりました。

(単位 千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度差引	前年度比
前年度末資金残額	8,964,081	7,982,763	6,571,907	6,936,495	9,370,792	2,434,297	135.1%
当年度資金過不足額	△ 981,318	△ 1,410,856	364,588	2,434,297	1,194,558	△ 1,239,739	49.1%
当年度末資金残額	7,982,763	6,571,907	6,936,495	9,370,792	10,565,350	1,194,558	112.7%



3. 企業債、割賦負担金の状況

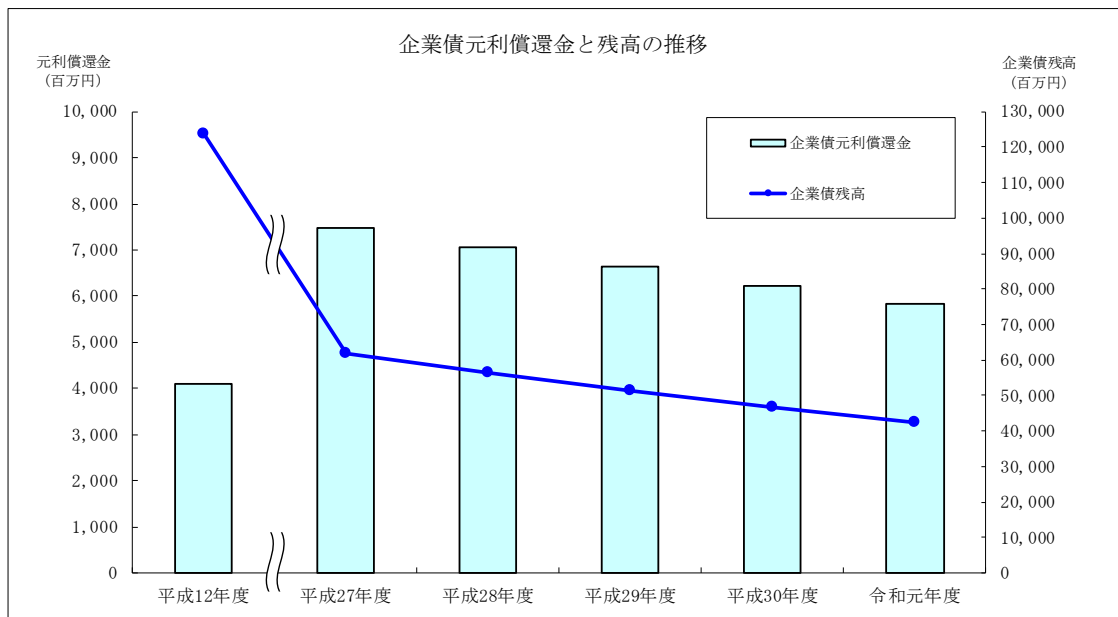
(1) 企業債（償還額・残高の推移）

企業債元利償還金は5,827,455千円となり、前年度に比べて397,828千円減少しました。

当年度末の企業債残高は42,253,437千円となり、前年度に比べて4,605,014千円減少し、ピーク時（平成12年度）の約34%の水準まで低下しました。

(単位 百万円)

	平成12年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度差引	前年度比
企業債元利償還金	4,085	7,486	7,062	6,651	6,225	5,827	△ 398	93.6%
年度末残高	123,535	61,993	56,482	51,427	46,858	42,253	△ 4,605	90.2%
企業債残高/給水収益 (%)	775.5	346.2	318.1	289.6	263.9	236.5	△ 27	89.6%



(2) 割賦負担金（償還額・残高の推移）

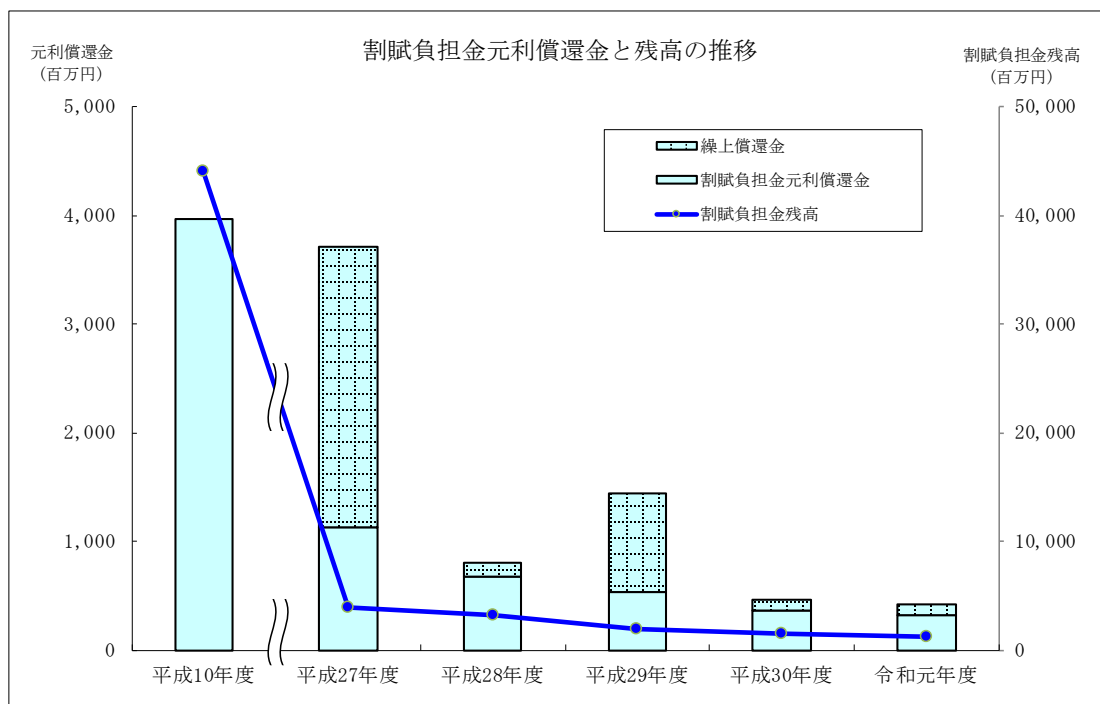
割賦負担元利償還金は414,869千円となり、前年度に比べて46,712千円減少しました。

日吉ダム建設事業割賦負担金の繰上償還を行い、将来の支払利息削減を図りました。

当年度末の割賦負担金残高は1,063,675千円となり、前年度に比べて380,404千円減少し、ピーク時（平成10年度）の約2%の水準まで低下しました。

（単位 百万円）

	平成10年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度差引	前年度比
割賦負担元利償還金	3,964	3,711	805	1,437	461	415	△ 46	90.0%
元利償還金(通常分)	3,964	1,130	681	527	368	314	△ 54	85.3%
繰上償還金	0	2,581	124	910	93	101	8	108.6%
年度末残高(税込)	44,082	3,891	3,210	1,856	1,444	1,064	△ 380	73.7%
琵琶湖開発事業	34,400	0	0	0	0	0	0	-
日吉ダム建設事業	9,682	3,891	3,210	1,856	1,444	1,064	△ 380	73.7%
丹生ダム建設事業		0	0	0	0	0	0	-



（単位 百万円）

	平成10年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度差引	前年度比
割賦負担元利償還金	3,964	3,711	805	1,437	461	415	△ 46	90.0%
琵琶湖開発事業	3,324	0	0	0	0	0	0	-
日吉ダム建設事業	640	839	805	1,437	461	415	△ 46	90.0%
丹生ダム建設事業		2,872	0	0	0	0	0	-

[参考資料]

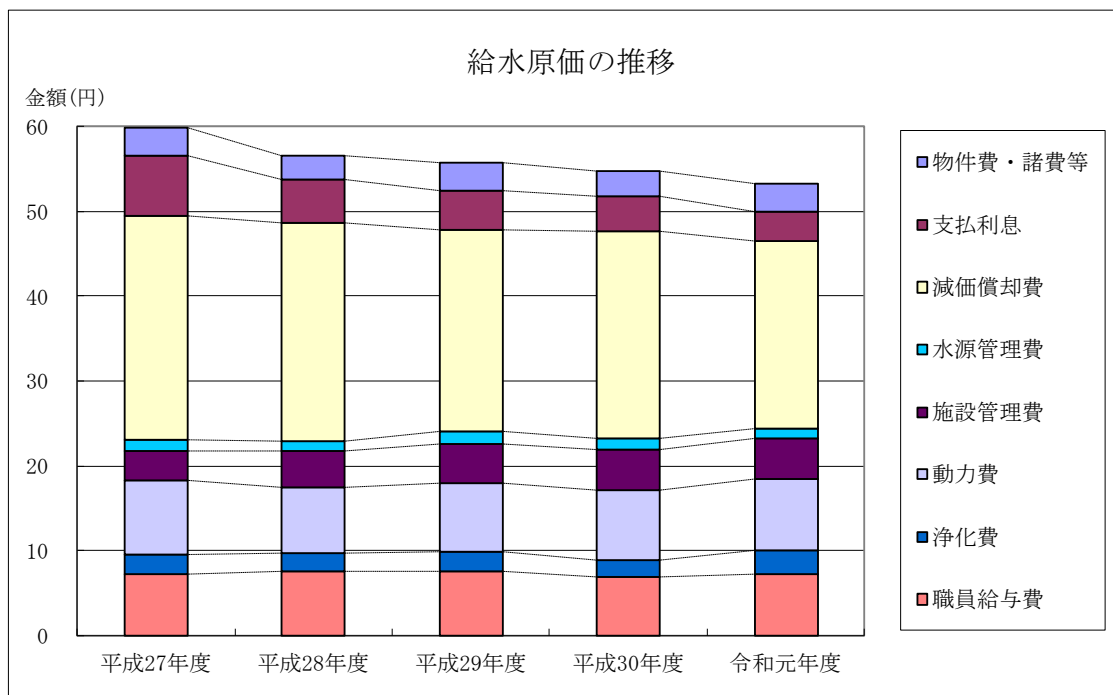
1. 給水原価の状況

給水原価は 53.28 円/m³となり、前年度に比べて 1.44 円/m³減少しました。職員給与費、浄化費等が増加したものの、減価償却費、支払利息等が減少しました。

企業債の償還や割賦負担金の繰上償還の効果等により、支払利息は減少しています。

(単位 円/m³)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	前年度差引	前年度比
職員給与費	7.22	7.51	7.50	6.90	7.29	0.39	105.7%
浄化費	2.32	2.20	2.35	1.99	2.70	0.71	135.7%
動力費	8.80	7.67	8.04	8.26	8.48	0.22	102.7%
施設管理費	3.45	4.35	4.75	4.73	4.72	△ 0.01	99.8%
水源管理費	1.28	1.23	1.38	1.39	1.26	△ 0.13	90.6%
減価償却費	26.37	25.68	23.83	24.47	22.04	△ 2.43	90.1%
支払利息	7.11	5.15	4.55	4.00	3.51	△ 0.49	87.8%
物件費・諸費等	3.35	2.83	3.41	2.98	3.28	0.30	110.1%
給水原価	59.90	56.62	55.81	54.72	53.28	△ 1.44	97.4%



※給水原価(円/m³)=[経常費用-(受託工事費+不用品売却原価+長期前受金戻入)]/分賦基本水量

※平成 28～令和元年度の分賦基本水量は、分賦金負担軽減に係る給水量の減量措置後の数値

2. 対財政計画・予算比較

収益的収入及び支出（税抜）

（単位 千円）

年度 収支区分	令和元年度				
	財政計画 ①	予算額 (前年度繰越+補 正・流用含む) ②	決算額 ③	決算-財計 ③-①	決算-予算 ③-②
1. 水道事業収益	18,995,744	18,993,971	19,055,991	60,247	62,020
1. 営業収益	17,813,810	17,818,974	17,875,101	61,291	56,127
1. 分賦金	17,806,082	17,806,081	17,867,740	61,658	61,659
2. 受託工事収益	0	5,500	0	0	△ 5,500
3. その他営業収益	7,728	7,393	7,361	△ 367	△ 32
2. 営業外収益	1,181,933	1,174,996	1,180,890	△ 1,043	5,894
1. 受取利息	845	2,384	2,183	1,338	△ 201
2. 補助金	34,768	23,973	23,290	△ 11,478	△ 683
3. 長期前受金戻入	1,005,632	1,004,749	1,005,538	△ 94	789
4. 雑収益	140,688	143,890	149,879	9,191	5,989
3. 特別利益	1	1	0	△ 1	△ 1
1. 水道事業費用	17,560,819	16,942,515	16,317,987	△ 1,242,832	△ 624,528
1. 営業費用	16,446,688	15,903,617	15,301,596	△ 1,145,092	△ 602,021
1. 職員給与費	2,160,662	2,112,727	2,095,684	△ 64,978	△ 17,043
2. 浄化費	929,664	923,392	774,843	△ 154,821	△ 148,549
3. 動力費	3,045,904	2,589,586	2,438,316	△ 607,588	△ 151,270
4. 施設管理費	1,457,127	1,444,184	1,357,458	△ 99,669	△ 86,726
5. 受託工事費	0	8,000	0	0	△ 8,000
6. 物件費	98,151	120,839	104,177	6,026	△ 16,662
7. 諸費	704,479	757,980	682,271	△ 22,208	△ 75,709
8. 水源管理負担金	431,283	396,957	361,256	△ 70,027	△ 35,701
9. 減価償却費	7,455,842	7,327,845	7,327,999	△ 127,843	154
10. 資産減耗費	163,576	222,107	159,592	△ 3,984	△ 62,515
2. 営業外費用	1,109,127	1,033,894	1,016,391	△ 92,736	△ 17,503
1. 企業債利息	1,042,086	990,748	974,441	△ 67,645	△ 16,307
2. 割賦負担金利息	59,156	34,466	34,465	△ 24,691	△ 1
3. 借入金利息	1	1	0	△ 1	△ 1
4. 雑支出	7,884	8,679	7,485	△ 399	△ 1,194
3. 特別損失	4	4	0	△ 4	△ 4
4. 予備費	5,000	5,000	0	△ 5,000	△ 5,000
当年度純利益又は 当年度純損失(△)	1,434,925	2,051,456	2,738,004	1,303,079	686,548

前年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)	△ 14,745,513	△ 9,733,166	△ 9,733,166	5,012,347	0
当年度純利益 又は純損失(△)	1,434,925	2,051,456	2,738,004	1,303,079	686,548
当年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)	△ 13,310,588	△ 7,681,710	△ 6,995,162	6,315,426	686,548

資本的収入及び支出（税込）

（単位 千円）

年度 収支区分	令和元年度				
	財政計画 ①	予算額 (前年度繰越+補 正・流用含む) ②	決算額 ③	決算-財計 ③-①	決算-予算 ③-②
1. 資本的収入	832,621	733,297	523,294	△ 309,327	△ 210,003
1. 企業債	577,000	458,000	248,000	△ 329,000	△ 210,000
2. 出資金	255,617	255,617	255,617	0	0
3. 国庫補助金	1	19,677	19,677	19,676	0
4. 固定資産売却代金	1	1	0	△ 1	△ 1
5. 工事負担金	1	1	0	△ 1	△ 1
6. その他資本収入	1	1	0	△ 1	△ 1
1. 資本的支出	9,229,578	9,685,054	8,823,909	△ 405,669	△ 861,145
1. 建設改良費	3,736,162	4,449,188	3,588,053	△ 148,109	△ 861,135
2. 水利負担金	640,391	380,404	380,404	△ 259,987	0
3. 企業債償還金	4,853,024	4,853,024	4,853,014	△ 10	△ 10
4. 国庫補助金返還金	1	2,438	2,438	2,437	0
資本的収支不足額(△)	△ 8,396,957	△ 8,951,757	△ 8,300,615	96,342	651,142
補てん財源	8,396,957	8,951,757	8,300,615	△ 96,342	△ 651,142
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	355,599	384,771	295,759	△ 59,840	△ 89,012
当年度純利益	1,434,925	2,051,456	2,738,004	1,303,079	686,548
損益勘定留保資金等	6,606,433	6,515,530	5,266,852	△ 1,339,581	△ 1,248,678
前年度末資金残額	3,215,059	9,370,792	9,370,792	6,155,733	0
当年度資金過不足(△)額	△ 17,806	△ 6,649	1,194,558	1,212,364	1,201,207
当年度末資金残額	3,197,253	9,364,143	10,565,350	7,368,097	1,201,207

3. 対前年度決算比較

収益的收入及び支出（税抜） (単位 千円)

収支区分	年度	令和元年度		
		前年度決算額	決算額	当年度－前年度
		①	②	②－①
1. 水道事業収益		19,216,448	19,055,991	△ 160,457
1. 営業収益		17,771,261	17,875,101	103,840
1. 分賦金		17,757,159	17,867,740	110,581
2. 受託工事収益		6,484	0	△ 6,484
3. その他営業収益		7,618	7,361	△ 257
2. 営業外収益		1,360,524	1,180,890	△ 179,634
1. 受取利息		3,867	2,183	△ 1,684
2. 補助金		32,562	23,290	△ 9,272
3. 長期前受金戻入		1,175,603	1,005,538	△ 170,065
4. 雑収益		148,492	149,879	1,387
3. 特別利益		84,663	0	△ 84,663
1. 水道事業費用		16,865,822	16,317,987	△ 547,835
1. 営業費用		15,714,201	15,301,596	△ 412,605
1. 職員給与費		1,977,493	2,095,684	118,191
2. 浄化費		569,739	774,843	205,104
3. 動力費		2,365,996	2,438,316	72,320
4. 施設管理費		1,355,079	1,357,458	2,379
5. 受託工事費		6,484	0	△ 6,484
6. 物件費		102,037	104,177	2,140
7. 諸費		677,291	682,271	4,980
8. 水源管理負担金		397,453	361,256	△ 36,197
9. 減価償却費		8,173,130	7,327,999	△ 845,131
10. 資産減耗費		89,499	159,592	70,093
2. 営業外費用		1,151,457	1,016,391	△ 135,066
1. 企業債利息		1,096,013	974,441	△ 121,572
2. 割賦負担金利息		49,555	34,465	△ 15,090
3. 雑支出		5,889	7,485	1,596
3. 特別損失		164	0	△ 164
当年度純利益又は 当年度純損失(△)		2,350,626	2,738,004	387,378
前年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)		△ 12,083,792	△ 9,733,166	2,350,626
当年度純利益 又は純損失(△)		2,350,626	2,738,004	387,378
当年度末利益剰余金 又は繰越欠損金(△)		△ 9,733,166	△ 6,995,162	2,738,004

資本的收入及び支出(税込)

(単位 千円)

年度 収支区分	令和元年度		
	前年度決算額 ①	決算額 ②	当年度－前年度 ②－①
1. 資本的收入	878,358	523,294	△ 355,064
1. 企業債	561,000	248,000	△ 313,000
2. 出資金	284,424	255,617	△ 28,807
3. 国庫補助金	32,907	19,677	△ 13,230
4. 固定資産売却代金	27	0	△ 27
1. 資本的支出	8,086,708	8,823,909	737,201
1. 建設改良費	2,545,352	3,588,053	1,042,701
2. 水利負担金	412,026	380,404	△ 31,622
3. 企業債償還金	5,129,270	4,853,014	△ 276,256
4. 国庫補助金返還金	60	2,438	2,378
資本の収支不足額(△)	△ 7,208,350	△ 8,300,615	△ 1,092,265
補てん財源	7,208,350	8,300,615	1,092,265
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	191,643	295,759	104,116
当年度純利益	2,350,626	2,738,004	387,378
損益勘定留保資金等	4,666,081	5,266,852	600,771
前年度末資金残額	6,936,495	9,370,792	2,434,297
当年度資金過不足(△)額	2,434,297	1,194,558	△ 1,239,739
当年度末資金残額	9,370,792	10,565,350	1,194,558

4. 貸借対照表（令和2年3月31日）

（単位 円）

		資 産 の 部	
1. 固 定 資 産			
(1) 有形固定資産			
イ. 土 地		7,935,580,529	
ロ. 建 物	20,103,399,013		
減価償却累計額	<u>△ 9,375,045,362</u>	10,728,353,651	
ハ. 構 築 物	171,229,241,048		
減価償却累計額	<u>△ 79,776,811,856</u>	91,452,429,192	
ニ. 機 械 及 び 装 置	89,665,899,986		
減価償却累計額	<u>△ 76,240,402,509</u>	13,425,497,477	
ホ. 車 両 運 搬 具	54,974,076		
減価償却累計額	<u>△ 34,775,457</u>	20,198,619	
ヘ. 器 具 備 品	1,063,007,297		
減価償却累計額	<u>△ 705,137,081</u>	357,870,216	
ト. 建 設 仮 勘 定		<u>2,275,984,616</u>	
有形固定資産合計			126,195,914,300
(2) 無形固定資産			
イ. 水 利 権		18,712,263,262	
ロ. 施 設 利 用 権		14,239,533	
ハ. 電 話 加 入 権		1,082,281	
ニ. ソフトウェア		<u>387,180</u>	
無形固定資産合計			18,727,972,256
(3) 投資その他の資産			
イ. 出 資 金		<u>69,856,000</u>	
投資その他の資産合計			<u>69,856,000</u>
固 定 資 産 合 計			144,993,742,556
2. 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		15,523,956,736	
(2) 未 収 金		26,921,228	
(3) 貯 蔵 品		110,482,879	
(4) 前 払 金		<u>5,569,300</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>15,666,930,143</u>
資 産 合 計			<u><u>160,660,672,699</u></u>

負 債 の 部

3. 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ. 建設改良費等の財 源に充てるための 企業債	<u>37,596,986,740</u>		
企業債合計		37,596,986,740	
(2) 引 当 金			
イ. 退職給付引当金	<u>2,828,040,193</u>		
引当金合計		<u>2,828,040,193</u>	
固定負債合計			40,425,026,933
4. 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ. 建設改良費等の財 源に充てるための 企業債	<u>4,656,450,389</u>		
企業債合計		4,656,450,389	
(2) 未 払 金		4,751,699,970	
(3) 前 受 金		4,241,030	
(4) 引 当 金			
イ. 賞与引当金	155,881,073		
ロ. 法定福利費引当金	<u>29,873,705</u>		
引当金合計		185,754,778	
(5) 預 り 金		<u>49,401,106</u>	
流動負債合計			9,647,547,273
5. 繰 延 収 益			
(1) 長期前受金		58,489,627,213	
収益化累計額		<u>△ 34,062,062,366</u>	
繰延収益合計			<u>24,427,564,847</u>
負債合計			<u><u>74,500,139,053</u></u>

資 本 の 部

6. 資 本 金			90,672,458,238
7. 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ. 補 助 金	2,033,213,481		
ロ. 受贈財産評価額	42,720		
ハ. 工事負担金	218,496,818		
ニ. その他資本剰余金	<u>231,484,548</u>		
資本剰余金合計		2,483,237,567	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ. 当年度未処理欠損金	<u>△ 6,995,162,159</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 6,995,162,159</u>	
剰余金合計			<u>△ 4,511,924,592</u>
資本合計			<u>86,160,533,646</u>
負債資本合計			<u><u>160,660,672,699</u></u>

5. キャッシュ・フロー計算書（令和2年3月31日）

（単位 円）

科目	年度	令和元年度		
		前年度決算額 ①	決算額 ②	当年度－前年度 ②－①
1 業務活動によるキャッシュ・フロー				
当年度純利益		2,350,626,108	2,738,003,591	387,377,483
減価償却費		8,173,129,868	7,327,998,817	△ 845,131,051
固定資産除却費		82,355,870	159,592,306	77,236,436
退職給付引当金の増減額（△は減少）		19,215,942	△ 18,554,939	△ 37,770,881
賞与引当金の増減額		10,986,135	501,618	△ 10,484,517
法定福利費引当金の増減額		2,830,102	265,441	△ 2,564,661
長期前受金戻入		△ 1,175,602,793	△ 1,005,537,749	170,065,044
受取利息		△ 3,867,311	△ 2,183,331	1,683,980
支払利息及び企業債取扱諸費		1,145,568,545	1,008,906,771	△ 136,661,774
有形固定資産売却損益		163,890	0	△ 163,890
未収金の増減額		536,330	4,249,367	3,713,037
貯蔵品の増減額（△は増加）		△ 1,088,426	△ 3,143,585	△ 2,055,159
未払金の増減額（△は減少）		△ 122,871,452	170,768,620	293,640,072
前受金の増減額		68,584	26,834	△ 41,750
預り金の増減額（△は減少）		△ 3,386,949	3,720,756	7,107,705
小 計		10,478,664,443	10,384,614,517	△ 94,049,926
受取利息		3,867,311	2,183,331	△ 1,683,980
支払利息及び企業債取扱諸費		△ 1,145,568,545	△ 1,008,906,771	136,661,774
業務活動によるキャッシュ・フロー		9,336,963,209	9,377,891,077	40,927,868
2 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		△ 2,534,468,172	△ 1,780,430,123	754,038,049
無形固定資産の取得による支出		△ 392,405,712	△ 362,288,883	30,116,829
有形固定資産の売却による収入		25,000	0	△ 25,000
補助金等による収入		32,907,000	19,677,000	△ 13,230,000
補助金の返還による支出		△ 60,444	△ 2,437,555	△ 2,377,111
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,894,002,328	△ 2,125,479,561	768,522,767
3 財務活動によるキャッシュ・フロー				
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		561,000,000	248,000,000	△ 313,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△ 5,129,269,777	△ 4,853,014,301	276,255,476
構成団体からの出資による収入		284,424,000	255,617,000	△ 28,807,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 4,283,845,777	△ 4,349,397,301	△ 65,551,524
4 資金増減額（△は減少）		2,159,115,104	2,903,014,215	743,899,111
5 資金期首残高		10,461,827,417	12,620,942,521	2,159,115,104
6 資金期末残高		12,620,942,521	15,523,956,736	2,903,014,215

